# 平成31年度　外国語

| 学校番号 | 2001 |
|---|---|

| 教科 | 科目 | 必修／選択 | 単位数 | 指導学年 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 英語表現Ⅱ | 必修 | 1+1 | 第2年次前期・後期 |

| 教科書・副読本・問題集 No. | 分類 | 教材名 |
|---|---|---|
| ① | 教科書 | Vision Quest English Expression Ⅱ Ace |
| ② | 副読本 | NEW Edition Vintage 英文法・語法 |
| ③ | 問題集 | Vision Quest総合英語 |
| ④ | 問題集 | Vision Quest English Expression Ⅱ Workbook ACE |
| ⑤ | | |
| ⑥ | | |
| ⑦ | | |
| ⑧ | | |
| ⑨ | | |
| ⑩ | | |
| ⑪ | | |

**学習の到達目標**

話すこと：与えられた条件に合わせて、即興で話すことができる。また、伝えたい内容を整理して論理的に話すことができる。
書くこと：主題を決め、様々な種類の文章を書くことができる。情報や考えなどをまとめることができる。
聞くこと：対話や発表などを聞いて、情報や考えなどをより正しく理解することができる。
読むこと：説明や報告などを読んで、情報や考えなどをより正しく理解することができる。

**教科からのメッセージ（学習方法 等）**

英語表現Ⅱの授業は、正しい文法に基づいて、英語で情報を発信したり、自分の意見を表現したりする力を高めることを目標としています。積極的な取り組みを求めます。
授業だけでなく予習・復習を大切にし、さらに確実な定着を目指しましょう。

**特記事項**

「英語表現Ⅰ」履修者に限る。

**学習評価（評価規準と評価方法）**

| 観点 | | 観点の趣旨 | 主な評価方法 |
|---|---|---|---|
| A | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 | ペアワーク、グループワーク、ディベート、発表 など |
| B | 外国語表現の能力 | 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 | スピーチ、サイトトランスレーション、英作文、定期考査 など |
| C | 外国語理解の能力 | 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 | リスニングテスト、読解テスト、定期考査 など |
| D | 言語や文化についての知識・理解 | 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。 | 定期考査、レポート など |
| E | | | |

**年間（学期間）指導計画**

| 学期 | 期間 | 教材 | 単元／題材内容 | 配当時間 | 学習内容 | 評価観点 | 単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準 | 主な学習活動 | 主な評価方法 | 評価 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 前期 | 第一中間まで | ②<br>④<br>⑤<br>⑥ | 否定<br>無生物主語<br>名詞構文<br>話法 | 12 | 準否定語<br>部分否定と全否定<br>二重否定<br>否定構文<br>無生物主語<br>名詞構文<br>時制の一致<br>間接話法<br>（すべてABCD） | A<br>B<br>C<br>D | さまざまなニュアンスの否定語や、否定構文を使いこなすことができる。（BCD）<br>部分否定と全部否定の形や種類を学び、場面に応じて使い分けることができる。（BCD）<br>無生物主語構文の動詞の習得を軸にて、シンプルな表現が書けるようになる。（BCD）<br>名詞構文を自然な日本語に訳すことができる。（CD）<br>直接話法と間接話法の違いを理解し、状況に応じて使い分けることができる。（BCD）<br>以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB） | ポイント確認<br>問題演習<br>ペアワーク<br>課題英作文 | 定期考査<br>小テスト<br>課題英作文<br>ノート<br>ワークブック<br>週末課題<br>など | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |
| | 第二中間まで | ①<br>②<br>③<br>⑥ | 主語の決定<br>動詞の決定1 | 12 | 見えない主語の発見、主語のit、形式主語、無生物主語<br>自動詞と他動詞、文型<br>（すべてABCD） | A<br>B<br>C<br>D | 違う主語で同じ意味を表す文を使い分けることができる。（BCD）<br>隠れた主語を補うことができる。（BCD）<br>Itの特別用法、形式主語を適切に使うことができる。（BCD）<br>自動詞と他動詞を語法に気をつけながら、文に応じて使いこなすことができる。（BCD）<br>5文型を意識した英文を作ることができる。（BCD）<br>以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB） | ポイント確認<br>問題演習<br>ペアワーク<br>課題英作文 | 定期考査<br>小テスト<br>課題英作文<br>ノート<br>ワークブック<br>週末課題<br>など | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |
| | 期末まで | ①<br>②<br>③<br>⑥ | 動詞の決定2<br>動詞の形を決める1 | 12 | 使役動詞・知覚動詞、話法<br>「～する・～している」、「～した・～していた」の時制<br>（すべてABCD） | A<br>B<br>C<br>D | 使役動詞のニュアンスの違いや、S+V+Oに続く不定詞や分詞を適切に使い分けることができる。（BCD）<br>現在形・現在進行形・現在完了形を的確に着眼して使い分けることができる。（BCD）<br>現在形・過去形・現在完了形・過去完了形を的確に着眼して使い分けることができる。（BCD）<br>以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB） | ポイント確認<br>問題演習<br>ペアワーク<br>課題英作文 | 定期考査<br>小テスト<br>課題英作文<br>ノート<br>ワークブック<br>週末課題<br>など | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |
| 後期 | 第一中間まで | ①<br>②<br>③<br>⑥ | 動詞の形を決める2<br>助動詞を使う | 12 | 能動態と受動態<br>仮定法<br>義務・必要、推量を表す助動詞<br>（すべてABCD） | A<br>B<br>C<br>D | 受動態が使える場合を正確に学び、使えない場合と区別することができる。（BCD）<br>仮定法を用いたさまざまな表現を使いこなすことができる。（BCD）<br>助動詞の持つニュアンスの違いを学び、英文で表現することができる。（BCD）<br>以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB） | ポイント確認<br>問題演習<br>ペアワーク<br>課題英作文 | 定期考査<br>小テスト<br>課題英作文<br>ノート<br>ワークブック<br>週末課題<br>など | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |
| | 第二中間まで | ①<br>②<br>③<br>⑥ | 修飾語を加える1 | 12 | 数量を表す語句<br>名詞を<u>前から/後ろから</u>修飾する<br>関係詞<br>不定詞や分詞を使った副詞句<br>その他の副詞句<br>（すべてABCD） | A<br>B<br>C<br>D | 数量形容詞や数量代名詞の種類とニュアンスの違いを学び、使い分けることができる。（BCD）<br>名詞を修飾する不定詞・分詞・関係詞を的確に使い分けることができる。（BCD）<br>主に動詞を修飾する不定詞や分詞を、[目的]・[原因]など場面に応じて的確に使い分けることができる。（BCD）<br>以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB） | ポイント確認<br>問題演習<br>ペアワーク<br>課題英作文 | 定期考査<br>小テスト<br>課題英作文<br>ノート<br>ワークブック<br>週末課題<br>など | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |
| | 期末まで | ①<br>②<br>③<br>⑥ | 修飾語を加える2<br>比較を表す<br>否定を表す | 12 | 接続詞を使った副詞節<br>原級・比較級・最上級の表現<br>no名詞など<br>部分否定<br>準否定<br>（すべてABCD） | A<br>B<br>C<br>D | 接続詞の種類を学び、[理由]・[譲歩]・[条件] など場面に応じて的確に使い分けて、繋がりのある文を書くことができる。（BCD）<br>数多くある比較表現を復習し、英文で書くことができる。（BCD）<br>否定表現を復習し、英文で書くことができる。（BCD）<br>以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB） | ポイント確認<br>問題演習<br>ペアワーク<br>課題英作文 | 定期考査<br>小テスト<br>課題英作文<br>ノート<br>ワークブック<br>週末課題<br>など | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |